

スマホアプリ（1日農業バイトデイワーク）を活用し、産地内の多様な人材をマッチング

【経緯等】

鹿児島県農業・農村振興協会は、農業分野における求人・求職の情報収集や農家からの労働力確保に関する相談活動等の対応を行っている。このような中、令和4年度に農業労働力産地間連携推進事業を活用し、1日農業バイト「デイワーク」の導入・普及に取り組んだ。

【取組内容等】

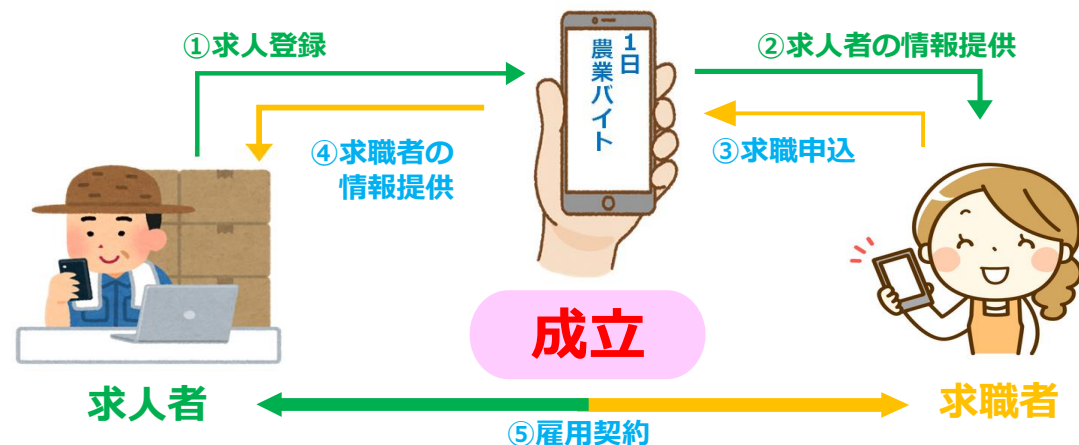
1日農業バイト「デイワーク」は、農家と求職者を1日単位で結びつけるサービスで1日単位で求職申込ができることから、都合のいい日だけアルバイト感覚で働けるなど人気がある。地域に住む主婦や高齢者、本業のある人の応募を促進し、農家の人手不足の解消を図る上で有効なマッチングツールとして期待されている。

このため県内の高齢化率の高い地域（10市町）を中心に「デイワーク」の利用拡大を推進。活用セミナーの開催やチラシ、ポスター及び活用マニュアルの作成・配布などを実施した結果、アプリの提供事業者によると、「デイワーク」の令和5年2月末日までのマッチング成立数は、約3,500件でマッチング率は70%であった。

【今後の事業展開】

スマホアプリに関しては、一定の成果が出たものと思われる。

当協会としては、今後も引き続き農業分野等における労働力の確保に関する相談活動を展開していくこととしている。



デイワーク活用マニュアル



公益社団法人 鹿児島県農業・農村振興協会（農業労働力支援事業）
鹿児島県農業労働力支援センター

雇用の手引き